ROTARY INTERNATIONAL
Rotary Club of Matsue
松江ロータリー・クラブ 週報
MATSUE WEEKLY
2026-27年度国際ロータリーのメッセージ
持続可能なインパクトを生み出そう
No. 3512

事務所　〒690-0874 松江市中原町167-1-3F　TEL 21-6143　FAX 31-8985
HP: http://www.matsue-rotary.jp　E-mail: office@matsue-rotary.jp

第 3512 回例会（令和 8 年11月11日･水）

今週のプログラム

11月11日（水）　ゲストスピーチ

「台北旭日ロータリークラブについて」

台北旭日ロータリークラブ 会長 石原武峰（いしはらたけみね）氏

次週のプログラム

11月18日（水）

「職場訪問例会
プロテリアル㈱安来工場見学」

●●● 結婚月 ●●●

庄谷　昌久会員　14日　　和田　昇司会員　24日
小林　祥泰会員　28日

●例会変更のお知らせ

月　日	クラブ名	受付場所
11月11日(水)	大　社	出雲商工会(旧大社商工会:大社町杵築南1344)
11月13日(金)	出　雲　南	出雲ロイヤルホテル内事務局
11月19日(木)	松　江　東	ホテルー畑
11月24日(火)	松江しんじ湖	ホテルー畑
11月26日(木)	松　江　東	ホテルー畑
11月30日(月)	米　子　南	ANAクラウンプラザホテル米子
12月10日(木)	米　子　南	ANAクラウンプラザホテル米子
12月15日(火)	松江しんじ湖	ホテルー畑
12月17日(木)	松　江　東	ホテルー畑
12月21日(月)	松　江　南	ANAクラウンプラザホテル米子
12月24日(木)	松 江 東	ホテルー畑
12月28日(月)	松　江　南	ANAクラウンプラザホテル米子
12月29日(火)	松江しんじ湖	ホテルー畑

2026年11月～12月の予定

★ **11月11日(水)**　75周年実行委員会 例会終了後 ロビー集合
佐藤尚実行委員長、原田副委員長、森岡総務部会長
舟越式典部会長、景山記念事業部会長、木村祝宴部会長
田中記念誌部会長

11月13日(金)　衛星クラブ単独例会　12時30分～
会　場：武内神社
テーマ：神社で時間を過ごす

11月18日(水)　職場訪問例会㈱プロテリアル安来工場訪問
バイキングを済ませて例会場にて
通常例会後 ホテルー畑出発
16時 ホテルー畑到着

※ **11月25日(水)**　休会
12月 2 日(水)　定例理事会
12月 2 日(水)　新会員歓迎会　18時30分～
会場：なにわ一水　千鳥町63

12月16日(水)　家族忘年会
例　会：午後6時30分～
忘年会：午後6時30分～8時50分

※ **12月23日(水)**　休会
※ **12月30日(水)**　休会

第3511回例会記録　令和 8 年11月 4 日（水・晴れ）

	会員数（人）	出席者数（人）	欠席者数（人）	出席率（%）（出席免除会員含む）	前々回補正（%）（出席免除会員含む）
松江クラブ	56	38（リアル 38 / オンライン 0）	18	70.58	80.56
衛星クラブ	11	2（リアル 1 / オンライン 1）	9	9.10	–

ビジター：森岡正士（藤沢南）
メーキャップ：錦織（松江南）、佐藤尚、田中、山崎（理事会）、勝谷有、櫻井、中村、福田、堀江（地区大会）

会務報告

谷口正人会長

● 先週御報告しました、各賞の盾が届きましたのでお渡しします。
金谷晋爾（かなたにしんじ）ガバナー特別賞として、信太秀夫（しだひでお）会員が出席優秀賞（30年ホームクラブ出席100%会員）、長寿賞（2026年6月末現在、満90歳を迎えられた会員）を受賞されました。おめでとうございます。



ロータリー財団地区奉仕賞　メジャードナーレベル、加藤（かとう）　令（れい）会員　受賞おめでとうございます。



クラブとして、クラブ優秀賞と会員増強（純増1名）目標達成クラブ賞を受賞
次年度も同じく達成できるように、御協力よろしくお願い致します。

- ゲストスピーカのご紹介
  サンテマリアージュ辻堂（結婚相談所） 共同代表
  森岡正士（もりおかただし）様（藤沢南RC会員）
- 衛星クラブ　1名出席
  古安勇太研修リーダー
- 米山奨学生　金（きむ）　善徳（そんどく）さん

友塚順子幹事

- 家族忘年会のご案内
  12月16日(水)
  例　会：午後6時30分～
  忘年会：午後6時30分～8時50分
  明日の参加を折ります。
  〆切は11月30日(月)
- ロータリー研究会のご案内を配付。
  ライブ配信について、案内記載されていますので、プログラムの詳細は各自確認。
- 本日、例会終了後、定例理事会開催

委員会報告

- 親睦出席委員会　伊原正浩会員
  出席報告

プログラム

「第2の人生は行きあたりバッチリ！
「会社」貢献から～「社会」貢献へ」
サンテマリアージュ辻堂(結婚相談所)
共同代表　森岡正士（もりおかただし）氏



ニコニコ箱

28,000 円

森岡正士：藤沢南（卓話の機会をいただきありがとうございます。貴重なお時間を割いてもらいますが、奉仕の精神について語らせてもらいます。）
信太（地区大会で出席優秀賞をいただきました。）
谷口正（①公共イメージ委員会のみなさま先週のIDMおせわになりました。②本日のスピーチ、森岡様のお話を楽しみにしております。）
景山（本日は松江北高同窓生　森岡さんにスピーチをお願いしました。私の自慢の友人です。）
木内（森岡代表 本日は宜しくお願いします。第2の人生に限らず行きあたりバッタリになりがちな自分ですが、お話を聞いて行きあたりバッチリにしたいと思っています！）
木村（①森岡様のスピーチ楽しみにしています。②大谷会員の右手が早く治りますように！！）
白根、友塚、目次（サンテマリアージュ辻堂森岡様のスピーチ　楽しみにしております。）
福田（週報の拙文掲載）
堀江（11月7日･8日･9日､埼玉県で「ねんりんピック（おじさん、おばさんの国体)」が開催され、剣道部門（団体戦の大将）の島根県の代表として参加します。高校時代の沖縄国体、大学時代の長野国体出場から50年ぶりに島根県のユニフォームを着て開会式に臨みます。剣道を通じて、これまでお世話になった方々に感謝し、全国の皆さんと剣を交えます。負けて感謝、勝って反省のこころで、交流を楽しんできます。）
原田（本日早退致します。）

ベストメッセージ賞：該当者なし
司会　大谷聡介会場監督

【11月理事会報告】
審議・承認事項
・2027-28年度ガバナーノミニー推薦の件
・ポリオプラス小委員会推薦の件
・PHP問題にかかるHPのバージョンアップに伴う更新費用の件
連絡・経過説明
・青少年交換派遣学生の件

ひとこと随想

11月はロータリー財団月間です



財団委員長
後藤　勇（ごとう いさむ）

財団委員会は会員皆様にロータリー財団と米山記念奨学会への寄付をお願いすることを目的・方針としております。

ただ、寄付をお願いするにあたって、国際ロータリーとロータリー財団との関係や米山記念奨学会について、会員の皆様に理解していただいた上で寄付をお願いすることが最善ではないかと考えられますので、ロータリー財団月間である11月に「ひとこと随想」として寄付のお願いについて執筆させていただきました。

さて、ロータリー財団は正式名称を「国際ロータリーのロータリー財団」といい、国際ロータリーとロータリー財団は組織的には別々ですが、両者は一体として活動しているといえます。国際ロータリーは、世界的なプログラムとイニシアチブを取りまとめ、リーダーシップ開発の機会やラーニング資料・リソースを提供するなどして、各ロータリークラブをサポートし、取り纏めている世界組織であり、各ロータリークラブの会員の会費からの分担金を活動資金としております。

一方ロータリー財団はロータリー会員が人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて世界理解、親善、平和を達成できるようにすることを使命としております。特にポリオ根絶はロータリーの最優先課題とされていますのでロータリー財団においてもポリオプラス基金を設立して活動を支援しています。これらのロータリー財団の活動資金はロータリー会員をはじめ、より良い世界を築こうというビジョンを共有する財団支援者からの自発的な寄付のみによって支えられています。日本もロータリー財団の協力財団として「公益財団法人ロータリー日本財団」を設立しておりますが、やはり、その活動資金はロータリー会員等からの寄付のみによって支えられています。世界から集められたロータリー財団の年次基金の約半分は地区補助金やグローバル補助金として世界のロータリークラブの活動資金として3年経過後に還元されることとなっております。

また、米山記念奨学会は正式名称を「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」といい、勉学・研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンからの寄付金を財源に奨学金を支給し支援する日本独自の民間の奨学財団であります。当クラブがサポートしている金善徳（キムソンドク）さんも米山奨学生であります。

以上のように、ロータリー財団や米山記念奨学会の活動資金はロータリー会員からの寄付に支えられていることを会員の皆様にご理解いただきたいと思います。

さて、ロータリー財団及び米山記念奨学会への寄付には種々の制度がありますが（各寄付の制度的な特徴につきましては省略いたします）、本年度、地区及び当クラブの重点目標として、ロータリー財団への年次基金への寄付（1人150ドル）、ポリオプラス基金への寄付（1人30ドル）、米山記念奨学会への特別寄付（1人10,000円）のうちいずれか（又はすべて）につきまして、ひとり1万円以上のご寄付をお願いすることとさせていただきました。

なお、公益財団法人ロータリー日本財団及び公益財団法人ロータリー米山記念奨学会への寄付金は、所得税（個人）、法人税（法人）ともに「特定公益増進法人」への寄付金として税制優遇を受けることができます。個人は確定申告の際に「所得控除」か「税額控除」のどちらか有利な方法を選択できますので、2026年度の個人の所得税の確定申告に十分間に合うように今年度の1回目の寄付のお申し出の締め切りをロータリー財団月間でもある11月末日とさせていただきました。

何とぞロータリー財団と米山記念奨学会の使命、制度等をご理解いただき、会員皆様の温かい積極的なご寄付をお願いいたします。

（公認会計士）